

# おがわ

議会だより  
チェック・アンド・バランス



すたむ  
星夢ちゃん、解説中！  
探してみてね★

平成27年度一般会計当初予算

**90億9300万円**

**地域の活力向上**

町民の声を町政に 11人が一般質問 P.9

No. 75  
2015.5.1

旧下里分校で一家団らん



3月3日～20日

- 寄附者への返礼品が予算化
- 返礼品には町の特産品を採用
- 種類を増やし、選択できるように

## ふるさと納税の推進

寄附者への返礼品

- 保存管理計画の策定
- 普及啓発イベントの実施
- 指定地の拡大に向けた事業の展開

## 下里・青山板碑 製作遺跡群

採掘跡  
(割谷地区)

## 和紙活用地域振興事業、 技術者協会への補助金

- 観光案内員の養成や商工会・観光協会との共同キャンペーン
- 外国人観光客向けに多言語表記の案内看板等整備
- 技術者協会ホームページの創設、パンフレット増刷

**平成27年度一般会計当初予算  
90億9300万円**

前年度と比べ6億9700万円減。社会保障関連経費の負担が増える中で大幅な削減となりました。

本来なら継続や発展を望む事業も、財政難を理由に廃止や縮小に至り、また、住民負担が増えるといった事業も見受けられました。

大きく3つの重点分野として①地域の活力向上 ②安心・安全の創造 ③子育て支援と健康増進を柱に編成された新年度予算。

このページでは、①地域の活力向上を取り上げました。

今定例会では、条例改正や平成26年度一般会計及び特別会計補正予算・人事案件など、提出された34議案は全て原案通り可決・同意しました。3月定例会は平成27年度の予算を審議する議会でもあります。一般会計及び各会計予算は、それぞれの常任委員会でさらに慎重審議されます。一般質問では、11人の議員が町の姿勢をただしました。

# 地域の活力向上

## 財政調整基金 (町の蓄え)

5.1億円あった基金のほぼ全額を、平成27年度予算に繰り入れたため減少

## 地方債(借金)

平成13年度95.3億円から平成26年度の見込み102.4億円に増加

## 議会が考える 町の課題は

## 住民税

歳入全体に占める住民税(法人・個人)の割合が、平成22年度22.2%から平成27年度は18.0%に減少

## 人口

ピーク時(平成8年1月31日)  
の3万8570人から3万1998人  
(平成27年3月31日)に減少

## 安心・安全 の創造

## 子育て支援 と健康増進

3つの  
重点分野が  
あるんだね

### 一般会計予算規模の推移



平成27年度  
一般会計  
**予算**  
(主な質疑)

総質疑数 277 件  
・本会議 136 件  
・委員会 141 件

**まちづくり・くらし**

**職員研修**  
**スキルアップの  
機会は**

問 職員研修と、さまざま  
なスキルアップに向け  
た機会の提供は。

答 職員を他の国ひとつ  
づくり広域連合に派遣  
して、若手・中堅・管理  
職等の年代や役職に応  
じた研修を行なっています。また、府内におい  
ては、講師を招いて各種  
の研修<sup>1</sup>や、養成講座  
を実施しています。



子どもたちが快適に過ごしやすく（大河保育園）

**改善は**  
**国保人間ドック委託料**

問 毎年、すぐにいっぱいになってしまいます。定員

答 每年、暑い時期に行なっていました。町民からの要望もあり、がん検診月間<sup>2</sup>である10月にしました。

平成27年度予算



会計名	金額
一般会計	90億9300万0000円
国民健康保険	39億0623万4000円
後期高齢者医療	3億4213万3000円
介護保険	23億5974万5000円
下水道事業	7億1944万6000円
農業集落排水事業	7927万3000円
合計	164億9983万1000円

金額の詳細は「広報おがわ」4月号に掲載されていますので、ご覧ください。



①平成26年度は、メンタルヘルス研修・同和問題研修・女性職員研修など、6件実施しました。

②国・自治体・企業・関係団体等が相互に連携・協力して一体となった受診勧奨事業の展開をする。

**消防団員の確保  
優遇制度の導入**

問 現在、新規消防団員の確保は課題である。新聞報道にもあったが、商工会・商店会等と連携して、消防団員に対する優遇・特典等は考えられないか。

答 新聞報道にあった特典を設けている自治体は、全て単独で消防団を有しているところです。当町の場合は、比企広域での対応となっているので、そちらの福利厚生で考えるものだと捉えています。



**観光整備**

**和紙活用地域振興事業  
どのような事業展開か**

問 具体的にはどのような内容を検討しているのか。

答 ユネスコ関連事業として東秩父村と4つの合同事業を進めます。和紙を加工した特典付きウエルカムカードの作成、ハリキングコースや観光スポット・事業所等を入れた案内地図やポスター作成、外国人向けの案内看板設置やQRコードを発行など全て、情報システム機構に委託します。町は、カード申請とカード交付時の窓口での対応や案内等でかかわります。通知・カード作成・発行など全て、情報システム機構に委託します。町は、カード申請とカード交付時の窓口での対応や案内等でかかわります。



の周知徹底などを手抜かりがないように努めています。

担当課として、この事業が成功するよう住民へます。

**改善は**  
**国保人間ドック委託料**

問 每年、すぐにいっぱいになってしまいます。定員

答 每年、暑い時期に行なっていました。町民からの要望もあり、がん検診月間<sup>2</sup>である10月にしました。

平成27年度予算



会計名	金額
一般会計	90億9300万0000円
国民健康保険	39億0623万4000円
後期高齢者医療	3億4213万3000円
介護保険	23億5974万5000円
下水道事業	7億1944万6000円
農業集落排水事業	7927万3000円
合計	164億9983万1000円

金額の詳細は「広報おがわ」4月号に掲載されていますので、ご覧ください。



①平成26年度は、メンタルヘルス研修・同和問題研修・女性職員研修など、6件実施しました。

②国・自治体・企業・関係団体等が相互に連携・協力して一体となった受診勧奨事業の展開をする。

③町の助成額が2万5000円から2万円に減額となりました。

④毎月第4木曜日が、お風呂の無料開放日になっています。

# 平成27年度会計特別予算(主な質疑)

発送を開始したが、その効果と予算立ては、毎月約10万円の効果が出ていると思います。今後も大きな成果が出ると期待しています。

国民健康保険加入者で対象となる方の34%に当たります。

の減額の背景は。

平成24年7月から、助成額の上限を5000円から3000円に引き下げたことと、条件を要しています。

例の定正

(主な質疑)

保育所設置、管理

保護者が就労しない場合、求職等要件が整つていれば保育が必要となります。

保育を必要としているれば保育園に入れるのか。

## ■国民健康保険 ジェネリック薬の推進を

問 平成26年3月から後発医薬品(ジェネリック)利用差額通知書の



問 前年度より増額6になつたが、目標の設定は。

答 前年度と比べて、400人増の2400人を設定しました。これは、

答 事業開始は平成29年だが、3年間で地域支援体制をつくっていくことになるが、どのように進めいくのか。

問 今回人事院勧告により平均2・06%、最高4・49%の引き下げます。

問 さらに基金を取り崩し引き下げはできないのか。

答 介護保険にかかる27事業所で説明会を開き、意見を聞くなど準備を始めています。認知症対応やボランティア等の経験を持つた組織や団体など多様な地域資源の洗い出し、掘り起こしなどの確認作業も行ないます。地域包括支援センターの窓口体制の整備も必要です。

問 健診委託料が増額7しているが、特定診査の対象を360人から500人にしました。人間ドックは、助成額3を減らし、38人から45人にしました。

答 30歳以上で月7900～1万9100円下がります。現状の民間賃金の水準や生活費に照らし合わせ、職員給与引き下げは公務員制度としてベストであろうと考えます。

問 次期改正では、同様の対応ができる恐れがあります。また、公費を使っての引き下げは考えていません。

## ■介護保険 町の行なう総合事業

答 平成26年度は補正予算で減額になっている。対象となる条件は別として、助成額の上限だけでも5000円に戻すべきでは。

問 一般職職員の給与と引き下げ

問 保護者が就労しない場合、求職等要件が整つていれば保育が必要となります。

## 平成26年度一般会計 補正予算(主な質疑)

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保険法で要支援要介護認定を受けている方・住民税を課税されている方・生活保護受給者等を除く、おおむね1200人を対象とします。1人当たり、月に初乗り運賃分のタクシー券2枚を発行します。

問 今は、この地方創

問 新規事業に移行する事業の対象に不利益はないのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に当たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

# いきいきタクシー事業始まる! 地域公共交通網形成計画の策定へ

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。

答 現行の重度心身障害者福祉タクシー事業の対象者と、75歳以上の高齢者を対象とします。しかし高齢者については、運転免許証所持者・介護保

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

答 基本的には、新たな国補助金を活用しての実施を考えています。また、今事業は、地域公共交通網形成計画★等の位置づけも踏まえて、試行的に実施する面もあります。

問 実証実験的な要素を踏まえると、データ等の分析は非常に重要になります。方法や手立ては、どのように考えているのか。

答 地域公共交通網形成計画の策定とあわせて、いきいきタクシー事業の分析も進められていくと考

えています。

問 近隣の東秩父村や、

ときがわ町のデマンドバス8等との連携は。

答 今回の計画策定に當たり、東秩父村から連携のお話をいただいていま

す。現在も広域バス路線での助成金を分担し連携しているところなので、東秩父村に限らず、近隣の自治体との連携を検討します。

問 地域公共交通網形成

計画の策定に当たり、民間事業者の運営に任せっきりであった従来の枠組みから脱却し、再定義を図るもの。各自治体に策定義務が課せられました。

### いきいきタクシー事業 概要は

問 対象者と事業の概要是。







## まちづくり寄附金

**ふるさと納税から見る地方創生の兆しは**

町の魅力を発信する機会です



高瀬 勉 議員

寄附者の思いがしっかりと、はっきりと反映される使途メニューを!

**質問** 当町のふるさと納税に当たる、まちづくり寄附金の現状と成果は。  
**答弁** 政策推進課長 平成26年度は1月末までに、14の個人と団体から1702円、平成20年度からの累計では、延べ96の個人と団体から総額1561万4048円の寄附をいただきました。うち1281人。

**質問** 当町のふるさと納税に当たる、まちづくり寄附金の現状と成果は。  
**答弁** 政策推進課長 平成26年度は1月末までに、14の個人と団体から1702円、平成20年度からの累計では、延べ96の個人と団体から総額1561万4048円の寄附をいただきました。うち1281人。

**質問** 当町のふるさと納税に当たる、まちづくり寄附金の現状と成果は。  
**答弁** 政策推進課長 平成26年度は1月末までに、14の個人と団体から1702円、平成20年度からの累計では、延べ96の個人と団体から総額1561万4048円の寄附をいただきました。うち1281人。

**質問** 収集運搬費の削減等を図るべきと考えます  
**答弁** 政策推進課長 昨今の他団体の状況等を踏まえ、返礼品の種類を増やし、選択できるようになります。また、町ホームページから直接寄附の申し

**質問** 収集運搬費の削減等を図るべきと考えます  
**答弁** 政策推進課長 昨今の他団体の状況等を踏まえ、返礼品の種類を増やし、選択できるようになります。また、町ホームペー

ジから直接寄附の申し



魅力ある特産物

**質問** 収集運搬費の削減等を図るべきと考えます  
**答弁** 政策推進課長 昨今の他団体の状況等を踏まえ、返礼品の種類を増やし、選択できるようになります。また、町ホームペー

ジから直接寄附の申し



金子美登 議員

生ごみを焼却するのはやめたい

## ごみ処理事業

**「新ごみ処理施設整備構想」について**

収集運搬費の削減等を図るべきと考えます



生ごみの資源・エネルギー化の取り組み  
「分別バケツ」から「収集大型おけ」に移す

市ほか、7市町村供用の新ごみ処理施設整備構想を、4月からともに協議することになる。今回は、これに先立つ平成26年3月に「埼玉中部広域清掃協議会」が示した「新ごみ処理施設整備構想」を中心伺う。

①町はこの構想にどう臨むのか ②遠方につくられる施設で、町の活性化につなげられると思うのか ③今年2月、福岡県大木町のバイオマスセンター⑯を視察したが、ここはもともと、当町の一部

民間で行なわれている事業をモデルに、生ごみを燃やさない方法でつくられたものである。これについてはどう考えているのか。

①この施設がまだ決定されたものではないので、今後町としては町内での減量・資源化を推進し、収集運搬費の削減等を図るべきと考えています。

当町は東松山市ほか、7市町村供用の新ごみ処理施設整備構想を、4月からともに協議することになる。今回は、これに先立つ平成26年3月に「埼玉中部広域清掃協議会」が示した「新ごみ処理施設整備構想」を中心伺う。

民間で行なわれている事業をモデルに、生ごみを燃やさない方法でつくられたものである。これについてはどう考えているのか。

①この施設がまだ決定されたものではないので、今後町としては町内での減量・資源化を推進し、収集運搬費の削減等を図るべきと考えています。

当町は東松山市ほか、7市町村供用の新ごみ処理施設整備構想を、4月からともに協議することになる。今回は、これに先立つ平成26年3月に「埼玉中部広域清掃協議会」が示した「新ごみ処理施設整備構想」を中心伺う。

民間で行なわれている事業をモデルに、生ごみを燃やさない方法でつくられたものである。これについてはどう考えているのか。

①この施設がまだ決定されたものではないので、今後町としては町内での減量・資源化を推進し、収集運搬費の削減等を図るべきと考えています。



有効利用が待たれる旧上野台中学校

**質問** 有効利用が待たれる旧上野台中学校の活用方針を早期に決定します  
**答弁** 産業観光課長 現在の施設の管理状態では、不特定多数への貸し出しには適切な状態ではないと考えています。今後関係各課で対応を協議して、活用方針を決定したいと考えています。

①この施設がまだ決定されたものではないので、今後町としては町内での減量・資源化を推進し、収集運搬費の削減等を図るべきと考えています。

⑯バイオマスとは、「再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの」のことです。



# 我が町 再発見

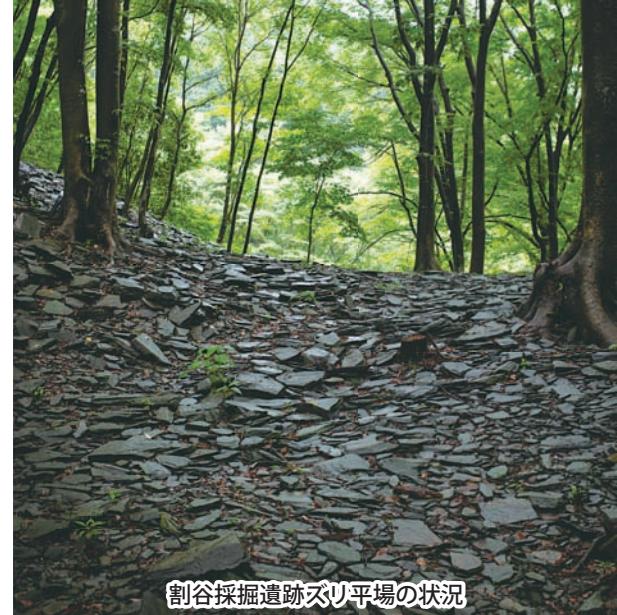
## 「青石の里に居て」



静かな冬枯れの板碑製作遺跡に立つと、山合いのこの地・下里の「下郷」に生きた先人の息吹が足元に上ってくるような不思議な感覚に襲われる。集落を囲む山裾から、欠損したたくさんの板碑が掘り出されたのは近年のことであるが、こんな山合いの地であっても、亡き人々への供養塔としてたくさんつくられていたことに、改めて心動かされている。

時代の波に翻弄されて生きてきた民衆の、秘められた願いが込められた板碑について、民衆の歴史と結びつけて、ひもとかれていくことを願っている。

下里・豊かな郷づくり委員会事務局（視察受入担当） 島田六平



割谷採掘遺跡スリ平場の状況



議員  
記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち 14

## 獣友会の皆さんに聞く

小川獣友会小川支部は、現在約50人の会員により、町内全域で箱わな、期間限定の獣銃使用による有害獣駆除活動を行なっています。内容は、箱わなによる小動物のハクビシン・アライグマの回収をし、また、在来種のタヌキ・アナグマ・テンについては回収後は、山への解放をしています。最近は特にイノシシ・シカによる農作物の被害が多く、早急な駆除活動が待たれています。



Q 獣銃使用による有害獣駆除活動の時期は。

A 3月16日～5月15日、9月16日～11月15日の年2回、2ヵ月間ずつです。わなを主体とした活動が5月16日～9月15日です。

Q 具体的にどのように行なうのですか。

A 獣の足跡を探し、山を十数人で囲み、放された犬と人間の位置をGPS機能により確認しながら移動します。獣の匂いに反応した犬が吠え、追い出されてきた獣をしっかり確認して撃ちます。

Q 特に注意していることはありますか。

A 銃を撃つ時は、物の確認を素早く冷静に行ない、横撃ち禁止を守り、必ず正面から撃ちます。また、不慮の事故が起きないよう細心の注意を払うことです。

担当：大戸久一

## 編集後記

本議会もさることながら、編集会議も延長に次ぐ延長となりました。

それもこれも、議論ややりとりが充実している証。

さて、春になり、冬眠から覚めた我が家のカメたち。

ウサギにならって眠っていたら、到底、勝ち目はありませんよ。

一步一歩、着実に前進あるのみ。

編集委員 高瀬 勉

# おがわ No.75

小川町議会だより 75号  
平成27年5月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会  
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地  
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877  
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

### 議会広報発行特別委員会

議長 小林 一雄  
委員長 柳田多恵子  
副委員長 大戸 久一  
委員 戸口 勝  
委員 高橋さゆり  
委員 島崎 隆夫  
委員 高瀬 勉

## 議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

6月2日(火)からです



この広報は古紙を配合した紙を使用しています。